

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和5年6月23日(金)

事務事業		地域保健福祉活動推進事業			担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	27131	
総合計画	大項目	1 健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3 地域で支え合って生活できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	深谷市地域福祉基金条例、深谷市地域保健福祉活動振興事業補助金交付要綱					
	小項目	2 高齢者福祉の推進									
	主要プロジェクト										
事業概要		深谷市社会福祉協議会が行う地域福祉や在宅保健福祉活動事業に対して、補助金を交付することにより、継続的な高齢者福祉サービスを提供し、高齢者の自立と生きがいをづくりを支援するものである。 補助対象事業として、ふれあいいきいきサロン活動事業、安否確認事業、敬老交通安全杖支給事業、移送サービス事業がある。									
目的 ※何のために		地域における保健福祉活動の振興を図り、高齢者の自立と生きがいをづくりを推進する。									
対象 ※誰・何を対象に		深谷市社会福祉協議会が行う、地域福祉や在宅保健福祉活動事業。									
手段 ※どのように		補助金を交付する。									
成果 ※何を求めるか		高齢者福祉サービスを充実させ、継続的に提供する。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()									
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	地域保健福祉活動推進事業費補助金	2,565,800	
本事業の 主な業務		・ 地域福祉活動推進事業費補助金申請受理・審査・決定							・		
		・ 地域福祉活動推進事業費補助金交付							・		
		・ 地域福祉活動推進事業費補助金実績報告・精算							・		
									・		
									・		
									・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		交付申請受付・決定 補助金交付 実績報告・清算	交付申請受付・決定 補助金交付 実績報告・清算	交付申請受付・決定 補助金交付 実績報告・清算			
事業費	予算（現額）	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000		
	決算額	2,280,900	2,565,800	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	972,213	1,423,840	921,000	921,000	
		一般財源	1,308,687	1,141,960	2,379,000	2,379,000	
人件費	従事職員数（人）	0.35	0.37	0.27	0.27		
	人件費相当試算※	2,716,670	2,911,736	2,213,024	2,213,024		
総事業費試算		4,997,570	5,477,536	5,513,024	5,513,024		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
			実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所										
活動指標 1	補助金交付額		目標値	円	0.00						
			実績値		2,565.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				補助金交付金額は目標値が設定できないため、0とした。						
	実績値の算出式										
成果指標 1	補助対象事業数		目標値	事業	4.00						
			実績値		4.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				各年度の実施事業数を目標値として設定する。 / 事業数						
	実績値の算出式										
成果指標 2	ふれあい・いきいきサロンの延べ参加者数		目標値	人	17,985.00	15,483.00	15,483.00	15,483.00	15,483.00	15,483.00	
			実績値		8,528.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				毎年、参加者数が90人づつ増加した数を目標とする（まちづくり指標）						
	実績値の算出式										
成果指標 3	安否確認事業利用者数		目標値	人	0.00						
			実績値		15,287.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				利用者数をコントロールできないため、目標値は設定しない。						
	実績値の算出式										
成果指標 4	敬老交通安全杖支給者		目標値	人	500.00	500.00					
			実績値		500.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				支給上限数を目標値として設定する。						
	実績値の算出式										
成果指標 5	移送サービス事業登録者数		目標値	人	0.00						
			実績値		107.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所				登録者数をコントロールできないため、目標値は設定しない。						
	実績値の算出式										

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	新型コロナウイルス感染症拡大が収まりつつある中で、サロンの開催や安否確認事業が実施できるようになり、昨年度と比較すると実施数が増加している。地域保健福祉活動を維持・継続できるよう補助金の交付ができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	補助対象事業数と交通安全杖支給は、目標値を達成できた。 サロンや安否確認事業については、新型コロナウイルス感染症拡大が収まりつつある中で、実績数が増加してきており、引き続き、補助金を交付することで、事業の実施を支援していく。
評価者			長寿福祉係長 山村恵美子

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本事業は、深谷市社会福祉協議会が行う4つの取り組みである地域保健福祉活動事業に対し、補助金を交付するもので、地域に密着した社会福祉協議会に補助することで、多くの高齢者が参加でき効率的である。社会福祉協議会と連携し、当該事業を計画的に実施し継続的に高齢者福祉サービスを提供している。
評価者			長寿福祉係長 山村恵美子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	地域保健福祉活動推進事業	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	27131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ① 拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ② 現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③ 見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	長寿福祉課長 笠原正				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

